

UP50M-50W-W9-D0

最大50 Wまでのレーザー出力測定用サーマルディテクタ。



プロダクトファミリーの主な特長

モジュール概念

お使いのディテクタのパワー能力を増加: 4つの異なる冷却モジュール

超高損傷閾値

平均出力密度100 kW/cm²

超大型アパーチャ

最大ビームに最適な、直径50 mmの効果的なアパーチャ

シリーズの中の最高エネルギーリーディング

最大500 Jのシングルショットエネルギーを測定

スマートインターフェース

すべての校正データを収容

互換性のあるスタンド

[STAND-S-443](#)

仕様

測定性能

最大平均出力(連続) ¹	50 W
最大平均出力(1分) ²	85 W
ノイズ等価出力 ³	5 mW
スペクトル領域 ⁴	0.193 - 10 μm
標準上昇時間 ⁵	3.5 s
出力校正不確か率 ⁶	±2.5 %
繰り返し性	±0.5 %

1. 最低冷却流量1リットル/分、水温≤ 22°C、1/4インチ半硬質チューブ用1/8NPT圧縮金具。清浄脱イオン水冷却モジュールオプションについてはGentec-EOまでお問い合わせください。
2. 最低冷却流量1リットル/分、水温≤ 22°C、1/4インチ半硬質チューブ用1/8NPT圧縮金具。清浄脱イオン水冷却モジュールオプションについてはGentec-EOまでお問い合わせください。
3. 公称値。実際値は測定システムの電氣的ノイズに応じて異なります。
4. 校正済みスペクトル域については、ユーザーマニュアルを参照してください。
5. 予測付。
6. 出力による線形性を含む。

測定性能(エネルギーモード)

最大測定可能エネルギー ¹	500 J
ノイズ等価エネルギー ²	0.25 J
最小繰り返し期間	11.1 s
最大パルス幅	467 ms
エネルギー校正不確か率 ³	±5 %

1. 360 μsパルス用。長パルス (ms) により高いパルスエネルギー、短パルス (ns) により低いパルスエネルギーが可能。
2. 公称値。実際値は測定システムの電氣的ノイズに応じて異なります。
3. 単発エネルギー校正をお求めの場合

損傷閾値

最大平均出力密度 ¹	100 kW/cm ²
最大エネルギー密度 ²	1.1 J/cm ²

1. 1064 nmで、10 W CW。May vary with wavelength and average power.
2. 1064 nmで、7 ns、10 Hz。May vary with wavelength and pulse width.

物理的特徴

冷却	水
開口直径	50 mm
吸収材	W
寸法	119H x 89W x 46D mm
重量	0.81 kg
注文情報	
UP50M-50W-W9-DO	201886
UP50M-50W-W9-IDR-DO	203367
UP50M-50W-W9-BLU-DO	203682
UP50M-50W-W9-INT-DO	203065

仕様は予告なく変更される場合があります。仕様の全容については、ユーザーマニュアルを参照してください。

本製品にご興味をお持ちですか？

見積をリクエスト

gentec-eo.com/ja/contact-usで最寄りのセールス担当者をお探してください